



☐ 10月6日(水) 場 役場

道の駅の環境整備活動に感謝

伊藤村長からあすなろ道路株式会社道北営業所様へ感謝状が贈呈されました。
この感謝状は、社会貢献活動の一環として、道の駅さるふつ公園内の舗装破損箇所の修繕に努められ、本村の公共施設敷地内の環境整備活動に寄与されたことに感謝の意を込め贈られました。



☐ 10月5日(火) 場 農村環境改善センター

世界にひとつのアクセサリー作り

子育て講座「オリジナルを手作り♡素敵アクセサリー」が開催され、講師に枝幸町子育てサポート拠点施設「にじの森」の村山純子さんを招き、7名の方が参加しました。
講座では、ピアスとイヤリングから好みを選択し作成。自分の直感に任せて作る人とじっくり色のバランスを考えながら作る人がいました。
また、わからない部分は積極的に質問するなどしながら、自分だけの素敵なアクセサリーを作成して、楽しい時間を過ごしました。



☐ 9月28日(火) 場 村内

いつまでもお元気を願って

今年度も感染症の影響で、敬老会の開催が中止になったことから、対象の方へ敬老のお祝い品を贈呈しました。
敬老のお祝い品は、ホタテのりやホタテご飯の素など地元の商品とし、やすらぎ苑などの施設入所者や村外在住の方にはタオルの詰め合わせを贈りました。
お祝い品を受け取った方は、「ありがとう」と笑顔でした。



☐ 9月10日(金) 場 役場

地域貢献活動に感謝を込めて

伊藤村長より北武建設株式会社様へ感謝状が贈呈されました。
この感謝状は、地域貢献活動の一環として、旧芦野小学校グラウンドの施設園芸栽培調査研究事業ビニールハウス周辺の草刈清掃作業に努められ、周辺美化活動に寄与されたことに感謝の意を込め贈呈されました。



☐ 10月12日(火) 場 村内

毎年のご厚意に感謝

猿払村漁業協同組合のご厚意による「村民ホタテ配布」が行われ、漁業関係者の世帯を除く780世帯に、その日水揚げされたばかりの新鮮なホタテ貝が1世帯につき20枚配布されました。
この取組みは、「資源枯渇の時代から現在の豊かな海を取り戻すことができたのは村の支援があること」と昭和51年から毎年行われている伝統的な取組みです。
村民からは「毎年おいしいホタテをありがとう」など感謝の声が寄せられました。



☐ 10月9日(土) 場 役場

野菜を食べて健康的な生活を

カゴメ株式会社北海道支店の管理栄養士、竹本莉奈氏をお招きし、「カゴメ健康セミナー&ベジチェック」が役場交流センターにて開催され、51名の方が来場しました。
セミナーでは、「1日350gの野菜を食べることが必要で、片手山盛り1杯を1ベジハンド(60g)として、1日6ベジハンドが目安になるとよい」「野菜を食べることで、たんぱく質や脂質などの栄養素がエネルギーへと変換される」などとお話があり、健康的な食生活を送るために大切なポイントを学びました。



☐ 10月4日(月) 場 鬼志別小学校

内灘町の歴史を学ぶ

鬼志別小学校4年生の社会科授業で内灘町についての学習が行われ、講師として内灘町ご出身の藤本霞さんが招かれました。
授業は、児童からの質問形式で行われ、「友好都市提携を調印したきっかけは何ですか?」など、内灘町に関する質問をして知識を深めました。
「ゆかりのある場所と友好都市になることができるとうれしかった」と懐かしそうに当時に振り返る藤本さんの姿がとても印象的でした。



☐ 10月1日(金) 場 役場

村内小学校の記念事業に有効活用

鬼志別西町の巽昭氏から、村へ一般寄附として100万円が村長に手渡されました。
この寄附は、開校100周年を迎える、鬼志別小学校開校100周年記念事業の資金として有効活用してまいります。



📅 10月15日(金) 📍 村内
河川の環境を整備

芦野豊里1号排水路沿いで「国営総合農地防災事業（ポロ沼地区）」の取組みとして、中山間地域等直接支払交付金を活用し植樹活動が行われました。この事業は、本年度最終年となり、河川への土壌流出の防止や環境整備を目的に毎年行われてきました。

本年は地域農業者や東宗谷農協職員、村役場職員、稚内開発建設部職員、宗谷地域農業振興協力会「天北会」を始めとする関係団体より約50名が集まり、400本のアカエゾマツを植樹しました。



📅 10月14日(木) 📍 役場
(株)北進建設へ感謝状贈呈

伊藤村長より北進建設株式会社様へ感謝状が贈呈されました。

この感謝状は、地域貢献活動の一環として、さるふつ公園内駐車場の区画線整備を実施し、本村の環境美化活動に寄与されたことに感謝の意を込めて贈られました。



📅 10月13日(水) 📍 役場
リズムに乗って1・2・3♪

子育て講座「親子でリトミック」が開催され、講師として、加奈子ピアノ教室の佐々木蒼葉さんを招き、8組の親子が参加しました。

講座は、「お返事の歌」からスタート、子どもたちは少し緊張している様子でしたが、ピアノの音に合わせて名前を呼ばれると、大きく手を上げ、大きな声で返事をしていました。

ほかにも、歌に合わせて体の部位を覚える「ポンポン体操」では、お母さんの膝の上で楽しそうに歌を歌う子どもたちの様子がとても印象的で、笑顔の絶えない楽しい時間を過ごしました。



📅 10月12日(火) 📍 役場
学習支援の推進を目指して

猿払村と北海道教育大学による、「相互協力協定」調印式が開かれました。

この協定は、猿払村と北海道教育大学が協力し、本村の児童生徒の学習意識や学習支援の向上を目的として結ばれました。

今後は、オンラインでの交流や学習、同大学の学生による教育実習など、学習支援の向上に向けた活動を行っていきます。



📅 10月18日(月) 📍 役場
村内の環境美化活動に感謝を込めて

伊藤村長より北海道ロードメンテナンス株式会社様へ感謝状が贈呈されました。

この感謝状は、地域貢献活動の一環として、村内の音声告知放送システム機器収容設備周辺の草刈り作業に奉仕され、本村の地域情報通信基盤施設周辺の環境美化に寄与されたことに感謝の意を込め贈られました。



📅 10月17日(日) 📍 鬼志別保育所
上手にできたよ！

鬼志別保育所発表会が、昨年同様コロナウイルス感染症対策のため、4クラスそれぞれ時間帯を分けて開催されました。

本番までの期間、一生懸命練習をしてきた子どもたち。本番当日は緊張からドキドキした顔を見せながらも、日頃の練習の成果を十分に発揮している姿にとっても感動しました。

発表会のオープニングには、地域おこし協力隊の春日井夫婦が撮影・編集した映像を使用。演目では、遊戯や歌など、各クラスが特色のある演目を披露しました。



📅 10月14日(木) 📍 村内小中学校
コラボ給食で互いの魅力を知る

村内各小中学校の給食で、石川県内灘町とのコラボ給食が提供されました。メニューは、内灘産の小松菜、れんこんを使用した河北潟ナムルや猿払産ホタテや鮭、内灘産のサツマイモやだいこんを使用した海鮮チゲスープなどのメニューを味わいました。

感染症対策として一人一人の席を離し、黙食での給食となりましたが、児童はとておいしそうにコラボ給食を味わっていました。



📅 10月13日(水) 📍 役場
全カプレーで目指せ優勝！

バドミントン少年団の田村耶綾さん、宍戸双葉さん、末永芽生さんが全道大会への出場を村長、教育長へ報告しました。

3名は、7月23日に稚内市で開催された「名寄地区小学生バドミントン大会」で好成績を収め、全道大会への出場権を見事獲得。10月23日に岩見沢市で開催される「第40回北海道バドミントン大会」へ出場します。

出場する皆さん、優勝目指して全カプレーで頑張ってください！